

実験や科学 学んで交流

静岡理工科大 市民ら体験入学



袋井の都市計画で議論する受講生ら。袋井市の静岡理工科大で

袋井市豊沢の静岡理工科大で一日間の「市民体験入学」があり、市内外から申し込みを

した一般市民や地元高校生ら約二百人が受講した。極地環境などに詳し

い生物海洋学者の長沼毅さんの「眠れないほど面白い 科学のはなし」と題した全体講義があり、北極と南極の違いや、深海、宇宙などに関する興味深い説明があった。

理工科大の教員が指導する体験講座は、電子回路の製作や、電気技術を応用した水の浄化に関する実験などがあり、受講生らは大学が持つ技術ノウハウに触れた。

「袋井市の都市計画でまちの将来を考える」をテーマにした講座では、市民と大学生、高校生らがテーブルを囲んで活発に意見を交換した。(飯田時生)